

「ニューサイランは包んでくれる」

県立神戸高等学校長
新谷 浩一

○ 伸びしろは無限大

新たな花が部屋を訪れました。丁寧なメッセージが添えられています。

「いつもあたたかく見守ってくださり、ありがとうございます。今回の花材はカーネーション、ニューサイラン、スターチスです。特にニューサイランの生け方にこだわりました。脇役でありながら個性や感性が最も光るところで、細部にこそ本質が現れるという奥深さを感じました。」

また、スターチスの美しさにも目を奪われました。名前の通り「満天の星空のようだな」と思ったら、ギリシャ語の「止める (statizo)」が語源だそうです。腹痛や不調な症状を止める薬草として使われていたことから、この名が付いたのだとか。これから暑さが増してまいりますので、お身体にお気をつけてお過ごしください」



カーネーションとスターチスを丸ごと包み込むようなニューサイランがとても優しい生け花です。私の身体をお気遣いいただいたことと、あわせてお礼申し上げます。確かに出張が多く、ゆったりとは過ごせない私ですが、放課後に時間があれば部活動を見せてもらい元気をもらっています。地獄坂を一気に下りて、体育館、武道体育館、第二運動場、第三運動場、そして第一運動場と坂を登りながら練習を見ていきます。

心掛けていることがひとつあります。それは気持ちよく挨拶してくれる一人ひとりの顔を見て、挨拶することです。これは教育委員会時代に教わったことです。「挨拶は目を合わせてするもんや。それは『あなたのことを大切に思っています』というメッセージやからな」なぜか今も自分の中に沁みついているんです。だから登校時、階段を上り、校長室の前を通る皆さんに「おはようございます」の挨拶をするのもその延長です。私の朝のルーティンですが、有り難いことに吉岡教頭先生と白鷹教頭先生もお付き合いしてくれます。

目を合わせて明るく挨拶を返してくれると嬉しくなります。最近自分から挨拶してくれる人も増えてきたように思います。また、そうでなくても私の顔を見ると、さりげなくワイヤレスのイヤフォンを取り外し、目を合わせてくれる姿も見かけます。これも嬉しいですね。『大切に思っています』ってメッセージでしょ。

人は人を大切に思い、人は人に大切に思われて日々を過ごすのがいちばん幸せなことです。

あなたのことを大切に思ってくれる人、いるでしょ。包まれて生きる、その幸せを噛みしめたいですね。



ラグビー部の創部 100 周年に続き、先日はバレーボール部の創部 100 周年式典が同窓会館でありました。OBの方からは記念品として濃淡 2 色のユニフォームと新しい横断幕を贈っていただきました。大切に思われていますね。

OBの方々の中には、高校生の金山先生を指導された方もおられました。現役当時、県でベスト 16 に入り、近畿大会に出場されたチームの一員であった金山先生。先輩方からは実にあたたかい目で見つめられていました。

また、「現役の皆さんへ」と題された 37 回生の神山純也さんの記念講演も興味深いものでした。現役時代は主将でエーススパイカー。国体の兵庫県代表にも選ばれ、ベスト 4 進出に貢献したのち実業団チームに入り、リーグで猛打賞を 5 回も受賞したというスーパースター。でも、講演の最後は実にわかりやすいメッセージで締め括ってくれました。

「人の伸びしろは無限大。引っ張りだすのも、埋もれたままにするのも自分次第です」 私たち一人ひとりが大切だと思える自分自身に辿り着けますように。

